

映画 (2020.9.1)

☆思い出の映画 (お勧め！)

【洋画】

○エバー・アフター (1998)

- ・シンデレアのストーリーを少しアレンジした作品。
シンデレラの実写では、一番のでき、とも言われています。
ドリュー・バリモアの演技に注目です。

○アイアムサム (2001)

- ・ショーン・ペン (父親役)、ダコタ・ファニング (娘役) 出演。
特にダコタ・ファニングの演技に大注目です。感動の連続です。

○ネバーエンディングストーリー1～3 (1985～1994)

- ・ミヒャエル・エンデの『はてしない物語』を原作とした
ファンタジー映画。主題歌がとても有名です。

○レッドクリフ (赤壁の戦い) (2008) 【中国】

- ・中国の三国時代を象徴する戦いの映画。壮大なスケールでの戦いは見応えがあります。諸葛孔明を演じたのは金城武です。主題歌の“久遠の河”を歌った alan は、映画「桜田門外の変」の主題歌も歌っています。

○ハーモニー (2010) 【韓国】

- ・キム・ユンジョンが主演する実話に基づいた女子刑務所を舞台にしたヒューマンドラマ。この映画を見て韓国映画にはまりました。感動の連続です。

○デイジー (2006) 【韓国】

- ・チョン・ウソンとチョン・ジヒョンのラブストーリー。
チョン・ジヒョンは、「猟奇的な彼女」、「僕の彼女を紹介します」に、チョン・ウソンは、「私の頭の中の消しゴム」に出演しています。彼らの演技に注目です。

○愛が微笑む時 (Heart and Souls) (1993)

- ・ロバート・ダウニー・Jr 主演。偶然で乗り合わせた4人の乗ったバスが、大事故を起こし亡くなったところから話しが始まります。未練の残った4人たちの感動のストーリーです。

【邦画】

○桜田門外の変（2010）

- ・明治維新の導火線ともいわれているこの事件。意外に知られていない浪士たちのその後の境遇を追った物語です。大沢たかお、温水洋一ら出演者たちの迫真の演技に注目です。

○最後の忠臣蔵（2010）

- ・赤穂浪士は、ほんと49名だった？から始まるこの物語。役所広司、桜庭ななみの演技に注目です。感動のラストです。

○刑事物語1～5（1982～1987）

- ・武田鉄也出演で、ハンガーヌンチャクが話題に。毎回出演するマドンナが注目で、特に3作目は、沢口靖子のデビュー作品です。

○恋は雨上がりのように（2018）

- ・大泉洋と小松奈々の切ないラブストーリー。大人の男性と若い女性は必見です。

○カノジョは嘘を愛しすぎてる（2013）

- ・佐藤健と大原櫻子のラブストーリー。大原櫻子のデビュー作品です。彼女の歌声に注目です。

○あやしい彼女（2016）

- ・倍賞美津子、小林聡美、多部未華子出演。特に多部未華子の演技力、歌唱力に注目です。感動のラストです。